

オカ谷砂防工事の現場見学会を開催しました

近年、全国では過去に例のない豪雨等による土砂災害が発生し、尊い人命や財産が奪われています。

このようなことから、オカ谷では、土砂災害を防止し下流地域の生命や財産を守るため、砂防堰堤を整備しています。

今回、下流地域の三浦小学校の児童の皆さんを中心に工事箇所の現場見学・体験を通して、事業の目的や整備効果及び工事の施工を担っている建設業の役割を理解していただくため、工事現場見学会を開催しました。

(1) 見学会概要

工 事 名：二級水系大瀬川水系大瀬川 オカ谷通常砂防工事（受注者：(株)平野組）

開催日時：平成29年10月12日（木）13：30～14：30

場 所：紀北町三浦 地内（工事現場）

参 加 者：三浦小学校児童20名、学校関係者9名

そ の 他：三重県尾鷲建設事務所と三重県建設業協会尾鷲支部の共催により開催しました。

(2) 見学会内容

1) 工事説明

砂防事業の目的や整備効果を説明のうえ、現在の工事内容を説明しました。

2) 現場見学・体験

工事中の現場見学、また、ドローンの映像を用いた現場見学をしてもらうことで工事の目的や効果及び建設業の役割を理解していただきました。

【現場見学会の様子】

工事説明



工事中の現場見学



ドローンの映像を用いた現場見学

